

子宮腺筋症外来を初めて受診される方へ

当外来では、初診の際に「月経痛についての問診票」と「腺筋症用月経手帳」を事前に印刷、ご記入いただいた上、ご持参くださるようお願いしています。これら 2 点をご持参いただきますと、初診時から皆様の日頃の症状を短時間で適切に把握することができますので、診療する上で大変参考になります。

1. 月経痛についての問診票

「月経痛についての問診票」というタイトルの PDF ファイルをお手持ちのプリンターで印刷・ご記入いただき、初診の際にご持参ください。

2. 腺筋症用月経手帳（ペインダイアリー）

月経中、月経以外の日も毎日つけていただく手帳です（記入例参照）。初診の際は、月経手帳 1 ページ分を印刷し、下記の記入法および記入例を参考に最近 1 か月の症状をご記入いただきご持参ください。記入法：出血については、ナプキン・タンポンの使用回数、血のかたまりが出た場合にはその大きさを記入してください。痛みやその他の症状があった場合に、それぞれの項目の欄に＋～++++ の記号で症状の程度を記入してください（程度は患者さんの主観でかまいません）。項目にあげられていない症状があった場合は、余白を使って同じように記入してください。鎮痛剤を使った場合は、下の欄（ ）の中に使用した薬の名前を記入して、使用した個数をつけてください。これを毎月続けてつけていただくことで、出血量および痛みの程度、症状と月経や排卵との関係がわかり、治療をしている場合は、治療効果の判定にも役立ちます。また医師が問診の参考にするだけでなく、患者さん自身にご自分の病状を把握していただく資料にもなります。1 か月で 1 ページ使用します。2 回目以降受診の際にも毎月記入してご持参ください。